



申16号

医療職場の職場環境改善等を求める申し入れを行う!

JR東日本グループ経営ビジョン「変革2027」のフォーカスポイント（社員・家族の幸福）では、「JR東日本グループの全社員を主役に働きがいを出し、社員と当社グループの持続的な成長につなげる」「仕事を通じた達成感・充足感」及び「労働条件の向上」等を通じ、当社グループの社員・家族の幸福を実現するとされています。

医療職場においては、人口構造の変化に伴い医療機能の需要等の変化も想定されます。そのような中、医療・看護の質を確保し業務を遂行するだけでなく、医療職場で働く社員の働きがいを出し、より良質の医療・介護を提供する為、業務改善や環境改善を目指し奮闘しています。

一方で、高齢化社会に伴うニーズ・業務の変化に対する人材確保はもとより、日々の労働時間管理の適正化が課題と感じているという声や、今後必要な医療器具等への投資等、システムの改良を求める声が上がっています。

高齢化社会等を迎える中、JR病院のビジョンを明らかにし、「命」に関わる医療現場において、職場の現実や環境の変化に伴う改善を行い、健康経営のもと働きがいの向上を実現し、「人にしかできない」業務の質をより高める事が、まさに「働き方改革」「変革2027」の実現に必要です。

〈要求項目〉

1. 少子高齢化等大きな社会変化を迎える中、JR病院の役割・ビジョンを明らかにすること。
2. JR東京総合病院の改修計画・内容について明らかにすること。
3. 今後の給食の配膳業務の内容と体制の考えを明らかにすること。
4. 看護業務に必要な事前準備については、執務時間内に行えるように改善すること。
5. 労働環境を改善する為、看護師・看護補助者を増員すること。
6. 「人にしかできない」業務の質の向上を図る為、システム等を改良し利便性向上を図ること。
7. 患者の転倒・転落防止等の安全対策の更なる充実を図ること。
8. 健康経営の推進を目指し以下の環境改善を行うこと。
 - (1) 医療職場で働く社員の腰痛対策を行うこと。
 - (2) 病棟を快適に温度調節できるよう改良すること。

医療職場で働く仲間の職場環境等の改善を目指し団体交渉を行ってまいります!